

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	重	教科等名	家庭
年間授業時数		66	使用教室	調理室	家庭科室		使用教科書	くらしに役立つ家庭
曜日・校時 担当教員		火曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏, 岡田雅人, 本庄緑, 吉田精太郎	
		火曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏, 岡田雅人, 熊坂哲兵, 吉田精太郎	
ねらい	(1)	明るく豊かな日常生活に必要な能力を高める。						
	(2)	社会生活に必要な知識や体験を増やし、社会人としての資質を養う。						
	(3)	実習や実技を通して、実践的な態度や力を養う。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容		ねらい	手だて	
1 学期	<調理学習> オリエンテーション	4	6	・調理室の使い方 ・調理の際の身支度 ・手の使い方		・調理室の使い方を復習する。 ・正しい手洗いを復習する。	・調理室の使いかたの動画を活用して教員と一緒に確認していく。 ・泡の石鹸を用いてすぐに洗い流さずに洗っている箇所を意識できるようにする。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう①	5	6	・調理実習		・道具の使い方を確認する。 ・オーブンや電子レンジの使い方を知る。 ・テーブルナイフを使って安全に材料を切る。	・食材の写真と実物を観察・触察して確認する。 ・必要に応じて手を添える支援をする。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう②	6	4	・調理実習		・道具の使い方を確認する。 ・オーブンや電子レンジの使い方を知る。 ・テーブルナイフを使って安全に材料を切る。	・テーブルナイフ等の使い方を復習する。 ・食材の写真と実物を観察・触察して確認する。 ・必要に応じて手を添える支援をする。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう③	7	6	・調理実習		・道具の使い方を確認する。 ・オーブンや電子レンジの使い方を知る。	・食材の写真と実物を観察・触察して確認する。 ・必要に応じて手を添える支援をする。	
2 学期	<被服学習> オリエンテーション	9	8	・布を使った物の製作基礎		・家庭科室の使い方を復習する。 ・道具の名前や使い方を確認する。	・家庭科室の使い方を示し、道具の扱い方や用意の仕方、片づけ方などを復習する。	
	<被服学習> 布を使った製作①	10	8	・トートバッグ作り①		・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・工程毎の見本をわかりやすく示す。 ・道具の使用の際は、周囲の環境を整え、安全が保てるようにする。	
	<被服学習> 布を使った製作②	11	2	・トートバッグ作り②		・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・工程毎の見本をわかりやすく示す。 ・道具の使用の際は、周囲の環境を整え、安全が保てるようにする。	
	<被服学習> 布を使った製作③	12	8	・トートバッグ作り③		・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。 ・作り方の手順書を見て、活動内容を理解する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・工程毎の見本をわかりやすく示す。 ・道具の使用の際は、周囲の環境を整え、安全が保てるようにする。	
3 学期	<家庭生活> 衣装の整理 洗濯	1	8	・衣服の洗濯、干す、たたむ		・洗濯機の基本的な操作に関心をもって実際に操作してみる。 ・ピンチやハンガーに洋服を干す体験をする。	・実習を通して、洗濯機の扱い方や干し方等を体験的に学習できるようにする。 ・繰り返し、服を干したりたたむことで、日常にも生かしていけるようにする。	
	<消費生活>	2	4	・身近な消費生活		・買い物のデモンストレーションを通してお金と物の関係について考える。	・買い物のデモンストレーションは生活に身近な物を取り上げる。	
	<調理実習>	3	6	・調理実習 郷土料理まとめ		・移動教室で食べた物の再現を通して事後学習とする。	・食材の写真と実物を観察・触察して確認する。 ・必要に応じて手を添える支援をする。	

令和6年度 東京都立立立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A1	教科等名	家庭
年間授業時数		使用教室	調理室	家庭科室	使用教科書	くらしに役立つ家庭	
曜日・校時 担当教員	火曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏, 岡田雅人, 本庄緑, 吉田精太郎	
	火曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏, 岡田雅人, 熊坂哲兵, 吉田精太郎	
ねらい	(1) 明るく豊かな家庭生活を営む上で必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。						
	(2) 家庭生活で使用する道具や器具の正しい使い方がわかり、社会人としての資質を養う。						
	(3) 被服、食物、消費生活に関する実習を通して、実践的な知識と技能を習得する。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	<調理学習> オリエンテーション	4	6	調理室オリエンテーション	・調理室の使い方を復習する。 ・正しい手洗いを復習する。	・調理室の使い方の動画を使用する。 ・イソジンをを使った手洗い実験を行い自分の手が洗えているかの確認をわかりやすく示す。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう①	5	6	・調理実習	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・テーブルナイフを使って安全に材料を切る。	・道具の使い方を師範で示し、復習する。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう②	6	4	・調理実習	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・テーブルナイフを使って安全に材料を切る。	・道具の使い方を繰り返し行う。 ・注意事項を画像などで確認する。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう③	7	6	・調理実習	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。	・道具の使い方を繰り返し行う。 ・注意事項を画像などで確認する。	
2 学期	<被服学習> 布を使った製作①	9	8	・オリエンテーション	・家庭科室の使い方を復習する。 ・道具の名前や使い方を確認する。	・家庭科室の使い方を示し、道具の扱い方や用意の仕方、片づけ方などを復習する。	
	<被服学習> 布を使った製作①	10	8	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
	<被服学習> 布を使った製作②	11	2	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
	<被服学習> 布を使った製作③	12	8	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。 ・作り方の手順書を見て、活動内容を理解する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
3 学期	<家庭生活> 衣装の整理	1	8	・衣服の洗濯、干す、たたむ	・洗濯機の基本的な操作に関心をもって実際に操作してみる。 ・ピンチやハンガーに洋服を干す体験をする。	・実習を通して、洗濯機の扱い方や干し方等を体験的に学習できるようにする。 ・繰り返し、服を干したりたたむことで、日常にも生かしていけるようにする。	
	<消費生活>	2	4	・身近な消費生活	・物の選び方、買い方を考えて適切に購入する能力を身に付ける。	・ワークシート等を用いて、授業の流れを捉えやすくする。	
	<調理実習>	3	6	・調理実習 郷土料理まとめ	・移動教室で食べた物の再現を通して事後学習とする。	・食材の写真と実物を観察・触察して確認する。 ・必要に応じて手を添える支援をする。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A23	教科等名	家庭
年間授業時数	60	使用教室	調理室	家庭科室	使用教科書	くらしに役立つ家庭	
曜日・校時 担当教員	木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏、竹内祐	
	木曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏、竹内祐	
ねらい	(1) 明るく豊かな家庭生活を営む上で必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。						
	(2) 家庭生活で使用する道具や器具の正しい使い方がわかり、社会人としての資質を養う。						
	(3) 被服、食物、消費生活に関する実習を通して、実践的な知識と技能を習得する。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	<調理学習> オリエンテーション	4	2	調理室オリエンテーション	・調理室の使い方を復習する。 ・正しい手洗いを復習する。	・調理室の使い方の動画を使用する。 ・イソジンを使った手洗い実験を行い自分の手が洗えているかの確認をわかりやすく示す。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう①	5	4	・調理実習 郷土料理作り	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・安全にコンロを使う。	・道具の使い方を師範で示し、復習する。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう②	6	4	・調理実習 郷土料理作り	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・安全にコンロを使う。	・道具の使い方を繰り返し行う。 ・注意事項を画像などで確認する。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう③	7	6	・調理実習 郷土料理作り	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・安全にコンロを使う。	・道具の使い方を繰り返し行う。 ・注意事項を画像などで確認する。	
2 学期	<被服学習> 布を使った製作①	9	8	・オリエンテーション	・家庭科室の使い方を復習する。 ・道具の名前や使い方を確認する。	・家庭科室の使い方を示し、道具の扱い方や用意の仕方、片づけ方などを復習する。	
	<被服学習> 布を使った製作①	10	8	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
	<被服学習> 布を使った製作②	11	2	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
	<被服学習> 布を使った製作③	12	6	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。 ・作り方の手順書を見て、活動内容を理解する。	・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
3 学期	<家庭生活> 衣装の整理	1	10	・アイロンかけ ・衣服たたみ	・安全なアイロンかけの方法を覚える。 ・きれいに衣服をたたむことができる。	・アイロンのかけ方を師範で示す。 ・衣服の表示をみながら、アイロンの温度設定の違いにも着目できるようにする。	
	<消費生活>	2	6	・身近な消費行動 ・関連を図った物資・サービス	・物の選び方、買い方を考えて適切に購入する能力を身に付ける。	・ワークシート等を用いて、授業の流れを捉えやすくする。	
	<調理実習>	3	4	・調理実習 郷土料理まとめ	・移動教室で食べた物の再現を通して事後学習とする。	・調理に使われている食材の特徴や調理法について考えられるようにする。 ・栄養についてもふれる。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A4	教科等名	家庭
年間授業時数			使用教室	調理室		家庭科室		使用教科書
曜日・校時 担当教員		金曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏	
		金曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	蓮沼淳子	ST	奥山涼夏	
ねらい	(1) 明るく豊かな家庭生活を営む上で必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。							
	(2) 家庭生活で使用する道具や器具の正しい使い方がわかり、社会人としての資質を養う。							
	(3) 被服、食物、消費生活に関する実習を通して、実践的な知識と技能を習得する。							
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい		手だて	
1 学期	<調理学習> オリエンテーション	4	6	調理室オリエンテーション	・調理室の使い方を復習する。 ・正しい手洗いを復習する。		・調理室の使い方の動画を使用する。 ・イソジンを使った手洗い実験を行い自分の手が洗えているかの確認をわかりやすく示す。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう①	5	4	・調理実習 郷土料理作り	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・安全にコンロを使う。		・道具の使い方を師範で示し、復習する。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう②	6	4	・調理実習 郷土料理作り	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・安全にコンロを使う。		・道具の使い方を繰り返し行う。 ・注意事項を画像などで確認する。	
	<調理学習> 郷土料理を作ろう③	7	4	・調理実習 郷土料理作り	・道具の使い方を確認する。 ・オープンや電子レンジの使い方を知る。 ・安全にコンロを使う。		・道具の使い方を繰り返し行う。 ・注意事項を画像などで確認する。	
2 学期	<調理学習> 郷土料理を作ろう④	9	8	・オリエンテーション	・家庭科室の使い方を復習する。 ・道具の名前や使い方を確認する。		・家庭科室の使い方を示し、道具の扱い方や用意の仕方、片づけ方などを復習する。	
	<被服学習> 布を使った製作①	10	6	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。		・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
	<被服学習> 布を使った製作②	11	4	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。		・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
	<被服学習> 布を使った製作③	12	4	・トートバッグ作り	・手元を意識して活動する。 ・道具を安全に使用する。 ・作り方の手順書を見て、活動内容を理解する。		・道具の置き場所等に注意する。 ・教員が作った作品を見て、完成のイメージをもつ。 ・工程ごとの段階見本を見て、作り方の見通しをもつ。	
3 学期	<家庭生活> 衣装の整理	1	1 2	・アイロンがけ ・衣服たたみ	・安全なアイロンかけの方法を覚える。 ・きれいに衣服をたたむことができる。		・アイロンのかけ方を師範で示す。 ・衣服の表示をみながら、アイロンの温度設定の違いにも着目できるようにする。	
	<消費生活>	2	8	・身近な消費行動 ・関連を図った物資・サービス	・物の選び方、買い方を考えて適切に購入する能力を身に付ける。		・ワークシート等を用いて、授業の流れを捉えやすくする。	
	<調理実習>	3	4	・調理実習 郷土料理まとめ	・移動教室で食べた物の再現を通して事後学習とする。		・調理に使われている食材の特徴や調理法について考えられるようにする。 ・栄養についてもふれる。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	B12	教科等名	家庭
年間授業時数	36	使用教室	調理室	家庭科室	使用教科書	くらしに役立つ家庭	
曜日・校時 担当教員	水曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	蓮沼淳子	ST	藤澤由香	
	水曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	蓮沼淳子	ST	藤澤由香	
ねらい	(1) 明るく豊かな家庭生活を営む上で必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。						
	(2) 家庭生活上で使用する道具や器具の正しい使い方がわかり、社会人としての資質を養う。						
	(3) 被服、食物、消費生活に関する実習を通して、実践的な知識と技能を習得する。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	<調理学習> オリエンテーション 郷土料理①	4	3	調理室オリエンテーション	・調理室の使い方を復習する。 ・正しい手洗いを復習する。	・調理室の使い方を収めた動画を使用する。 ・イソジンをを使った手洗い実験を行い、手がきれいに洗えているかを確認する。	
	<調理学習> 郷土料理②	5	3	・調理実習 郷土料理作り	・包丁の使い方を確認する。 ・焼き加減を見て、ひっくり返せる。	・手順書を用い、その手順にそって調理が進められるように準備する。	
	<調理学習> 郷土料理③	6	2	・調理実習 郷土料理作り	・野菜の切り方を知る。 ・ホットプレートの使い方を 知る。 ・電子レンジの使い方を 知る。	・手順書を用い、その手順にそって調理が進められるように準備する。	
	<調理学習> 郷土料理④	7	3	・調理実習 郷土料理作り	・野菜の切り方を知る。 ・ホットプレートの使い方を 知る。 ・電子レンジの使い方を 知る。	・手順書を用い、その手順にそって調理が進められるように準備する。	
2 学期	<被服学習> オリエンテーション	9	4	オリエンテーション	・家庭科室の使い方を復習する。	・作成する物について説明し、見直しをもてるようにする。	
	<被服学習> 布を使った製作①	10	5	トートバッグ	・ミシンの使い方を復習し、 覚える。 ・作り方の手順書を見て、活 動の内容を理解する。	・手順書や動画で、道具の使いか たや、作業の進め方をわかりやす く示す。	
	<被服学習> 布を使った製作②	11	1	トートバッグ	・ミシンの使い方を復習し、 覚える。 ・作り方の手順書を見て、活 動の内容を理解する。	・手順書や動画で、道具の使いか たや、作業の進め方をわかりやす く示す。	
	<被服学習> 布を使った製作③	12	3	トートバッグ	・ミシンの使い方を復習し、 覚える。 ・作り方の手順書を見て、活 動の内容を理解する。	・手順書や動画で、道具の使いか たや、作業の進め方をわかりやす く示す。	
3 学期	<家庭生活> 衣装の整理	1	6	・衣服の洗濯 ・洗濯の仕方 ・衣服の整理	・洗濯機の使い方を 知る。 ・表示の見方を知る。 ・衣服の取り扱い方を知る。	・洗濯表示の図と意味が理解で きるように、実習の中に取り入 れていく。 ・教員が手本を示し、アイロ ンの温度調整を促す。	
	<消費生活>	2	4	・生活設計・家計管理の基 本 ・消費生活について	・金銭を計画的に使うこと の大切さを知り身に付ける。 ・商品の選び方がわかり、工 夫して買い物ができる。	・ワークシート、動画(東京く らしWEB)を活用する。	
	<調理実習>	3	2	郷土料理作り	・移動教室で学習して郷土料 理についての復習をする。	・写真等で振り返りをしなが ら、作り方またその特徴につ いて考えるように導く。	